

令和 6年 11月 21日

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会

会長 荒船 丈一様

施設名

プライムケア川越

氏名

志村 優太

研修会報告書

研修会名	令和6年度 基礎研修「基本介助」研修会		
日 時	令和6年11月6日(水) PM10:00~16:00		
会 場	埼玉県県民活動総合センター(306セミナー室)		
講 師	畠山篤史 氏 (介護老人保健施設 プライムケア川越)		
参加人数・定員	参加人数 11 名	募集定員 30 名	
研修リーダー 研修メンバー (施設名)	◎志村優太(プライムケア川越) ○小野優貴(きんもくせい) ・二本木忠義(さんとめ) ・福島隼人(高齢者ケアセンター) ・茂田拓(瑞穂の里) ・田安彩子(ケアセンター八潮)		
研修会のテーマ	現場で使える三大介護		
研修会の評価	アンケート回収枚数 11 枚	3. グループワーク ### 0	
	1. 研修内容と目的の一致 4.2 / 5	4. 研修会の進め方 4.5 / 5	
	2. 講義に対する評価 ① 4 / 5 ② 4 / 5 ③ / 5 ④ / 5	～総合評価点～ 17 / 20	

(研修会開催後の反省会での内容や研修リーダー・メンバーとしての感想等を記述)

●今年度は、コロナ禍以降、初めての1日開催だった。半日開催と違い、時間に余裕が持てて非常に良かった。

●研修会の参加者ターゲット層は実務経験1~3年の方のため、1つのテーマに特化するよりも、幅広いテーマにすることで、研修会終了後に各施設で介助全般に対してすぐに活用が出来ると考える。また、ここ数年、基本介助研修会は「1つのテーマに特化するのではなく、食事・排泄・入浴・更衣・整容・移動・移乗などを全般的に幅広く学びたい」といったニーズが高まっていたため、今回も幅広い内容で研修会を実施して頂いた。

総評

●今年度は新しい講師の方に研修会を行っていただきいた。昨年度までの研修形式を引き継いで下さり、講義・実技・グループワークを取り入れた研修会となつた。昨年度と同様に好評だった。

●実技研修をもう少し取り入れて欲しいといった声が毎年あり、今年度のアンケートにも同様の記載があった。研修会場は通常のセミナー室のため、ベッドや車椅子といった環境が整っていない。そのため、プライムケア川越より簡易ベッドを1台搬入して研修会を行っている。簡易ベッド1台のみの環境だと実技研修の幅に限度があると毎年感じる(講師の方からも同様のご意見あり)。ベッドや車椅子、その他介護用品が揃っている介護福祉士養成施設や協会会員施設などで開催出来ないか検討が必要である。

●今年度は昨年度に比べ参加人数が少なかったが、その分、1人1人がより充実した研修会になったと感じる(参加者と講師の距離が近い)。来年度以降は参加者の定員数も再検討が必要かと思われる。

* アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。